



静岡市立清水看護専門学校
助産学科だより
2025.3 特別号

今回は6期生がこの1年を振り返る『特別号』です！！

4月～6月

たくさんの講義と課題に追われて大変でしたが、みんなで励まし合いながら頑張りました。7月からの実習に向けて、沐浴や分娩介助の練習を行いました。また実習で関わるお母さんやそのご家族にわかりやすい説明を考え、パンフレットの作成を行いました。忙しい毎日でしたが、みんなでごはんを食べに行ったり、休日に集まって勉強したり、楽しい思い出もたくさんあります。



これから7人で1年間頑張ろう！！
今見るとみんな少し緊張していますね



本当に分娩介助ができるようになるのか不安だったけど、日々できることが増えていき嬉しかったです！



朝と放課後はみんなで練習！
毎日眠気と闘いながら頑張りました！！

目で見てわかる！パネルシアターを作りました。実習で使用するとお母さんたちから好評でした！



赤ちゃんをずっと支えていると腕が大変でした！

7月～8月

分べん介助実習Ⅰと助産所実習に行かせていただきました。これまでのように全員で会うことはできませんでしたが、仲間の存在が心の支えになりました。初めてのお産に不安や緊張が大きかったですが、お母さんご家族が温かく受け入れてくださり、実習を行うことができました。

9月~10月

10月に清水病院で学生が主体で行うハローベビークラスに向けて準備を始めました。妊婦さんやご家族がわかりやすく、楽しく参加できるようにみんなで意見を出し合い、準備しました。

看学祭では看護学科と一緒におえかきせんべいのお店をやりました。

ロールプレイを行い、お母さんの気持ちに寄り添う関わりを考えました



産婦役と助産師役でお産を再現しました。終了後のアンケートでは、「わかりやすかった」と言ってもらえました

「国試合格！」
おえかきせんべいに
合格祈願をしました！



11月~12月

分べん介助実習Ⅱが始まりました。10例の分娩介助を目標に、日中の実習だけでなく、夜間のお産も介助させていただきました。また妊娠期から関わってきた継続事例のお母さんのお産は特に印象に残っています。お母さんに会う最後の日は寂しい気持ちでいっぱいでした。

1月~2月

実習が終わり、2月13日の国家試験に向けて勉強に力を入れました。また国家試験後には研究発表があり、試験勉強と同時に発表の準備を行いました。

時には先生のお力をお借りし、仲間と励まし合いながら取り組みました。



国試に向けて新幹線でお出発！
先生がお見送りに来てくれて
嬉しかったです！

助産学科全課程修了！
先生も学生もいい笑顔！



3月

6期生7名卒業！



この1年、7人で一緒に過ごせて
幸せでした！
素敵な助産師になります！

実習で関わらせていただいたお母さん、赤ちゃん、ご家族の皆様とは出産という大切な時間を一緒に過ごさせていただきました。学生を温かく迎えてくださったことを心から感謝しています。さらに、指導者の皆様には丁寧にご指導をいただきました。学んだことを大切にこれからも励んでいきます。ありがとうございました。